

株式会社超高温材料研究所

本社所在地 山口県宇部市大字沖宇部573番地3

代表者 代表取締役社長 山村 武民

事業分類	資本金	従業員	創業年
レンタル業・サービス業	388,000千円	26名	1990年

■会社の特徴

<p>◇主要事業または製品</p> <p>エネルギー・環境分野、宇宙・航空分野で使用される超高温材料及び化合物半導体や単結晶などの機能性材料の創製と、物性・機能等を試験・評価できる大規模かつ最先端の設備・機器をレンタルする。また、これからの設備・機器を利用して、上記の材料の創製、評価試験・分析を受託し行う。</p>
<p>◇主要施設</p> <p>【素材創製設備】</p> <p>ブリッジマン炉、ガスアトマイザー、ホットプレス、メカニカルアロイング、メタルエレメント熱処理炉、超高温 HIP、超高压 HIP、CIP、ECR スパッタ、等</p> <p>【特性評価設備】</p> <p>高温 X 線回析装置 (XRD)、電子線マイクロアナライザー (EPMA)、熱定数測定装置、カロリメーター放射率測定装置、熱膨張率測定装置、単軸引張圧縮試験機</p>
<p>◇主な公害防止施設</p> <p>廃水処理装置 排ガス処理装置</p>

■エコビジネス、製品

環境保全に資するサービス	超高温下での物性・機能等を試験・評価できる大規模かつ最先端の設備・機器のレンタル ごみ焼却施設向け耐火・耐腐食等各種材料の評価
環境負荷を低減させる装置に関する研究開発	ゴミ処理施設(焼却炉、ガス化熔融炉等)用耐火・耐腐食セラミックスの研究開発 超高効率ガスタービン発電システム用タービン部材向けセラミックスの研究開発 高効率熱電変換材料の研究開発
環境への負荷の少ない製品に関する研究開発	環境に優しいトライボ材料(特に自動車用ブレーキ、軸受け材向け)の研究開発